

**PowerProtect Backup Service**

# **初めての PC バックアップ**

**(管理者編)**

---

## 目次

はじめに.....	3
1. プロファイル作成.....	4
2. ユーザー登録.....	8

---

## はじめに

昨今の働き方の変化に伴って、それぞれの自宅から外出先から社内へアクセスして業務を行うケースも珍しいものではなく増えてきたかとも思います。

それに伴って、PC やスマートフォン内にといった形で社外にデータを置くことも増えてきたのではないのでしょうか。その分散したデータを保護する仕組みとして、少ないユーザー数、少ないデータ量から社内インフラを持つことなく、スタート可能な **PowerProtect Backup Service(以降、PPBS)** というサービスがあるのをご存知でしょうか。

PPBS はイニシャルコストの低さも特徴ではありますが、使いやすく簡単と利用者様からも高い評価をいただくサービスになっていますので、今回は初めての PC バックアップとデータのリストアを通して、“使いやすく簡単”といった点を紹介させていただきます。

### 前提条件

本ガイドでは、PPBS で PC バックアップ(Windows)および取得したデータのリストアを行う際に必要となる管理者設定を説明しています。

その他の Linux や MacOS、スマートフォンでのご利用方法、詳細な設定項目については別途サポートサイトのマニュアルを参照して下さい。

本ガイドは、2021 年 12 月時点の GUI を元に作成しています。利用時期により、デザインの変更等が行われている場合がありますので、適宜読み替えてご利用ください。

### 事前準備

バックアップ対象の PC はインターネット接続可能な状態になっている必要があります。

ご利用されるアカウントは保護対象の PC に対する管理者権限を持っている必要があります。

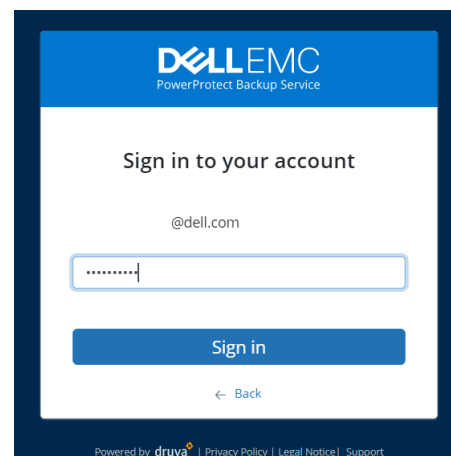
本ドキュメントではエンドユーザーへのアカウント通知に際して電子メールを利用する必要があります。

### 設定値

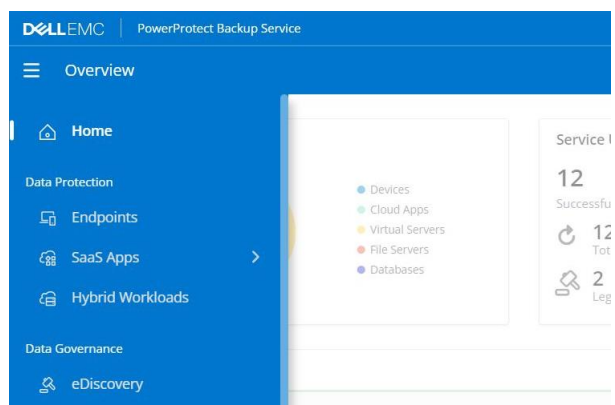
指定値はございません。

## 1. プロファイル作成

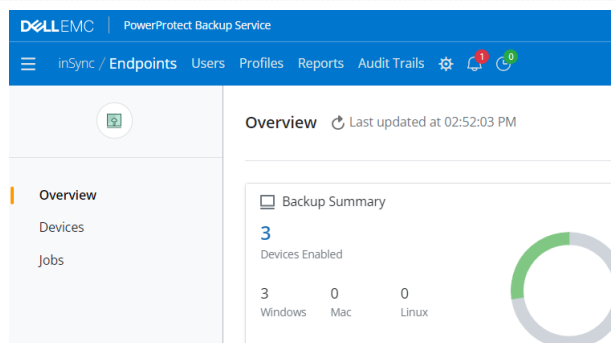
- 1 ブラウザを起動し、PPBS にアクセスします。  
“管理者”アカウントのメールアドレス、パスワードをし、  
**Sign in** をクリックします。



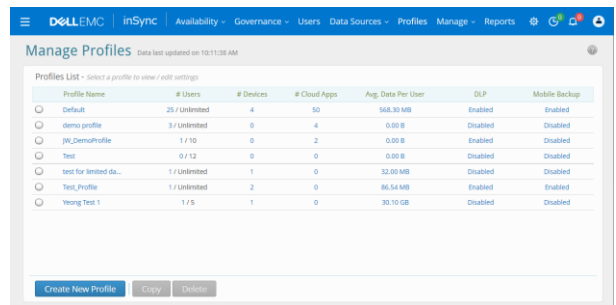
- 2 三(メニュー)を展開し、**EndPoints** をクリックします。



- 3 **Profiles** をクリックし、バックアップ対象先の指定、実施時間、バックアップデータの保持期間等の設定を進めます。



4 **Create New Profile** をクリックします。



5 プロファイル設定を入力し、**Next** をクリックします。

※各パラメータの説明は下記になります。

[Summary]

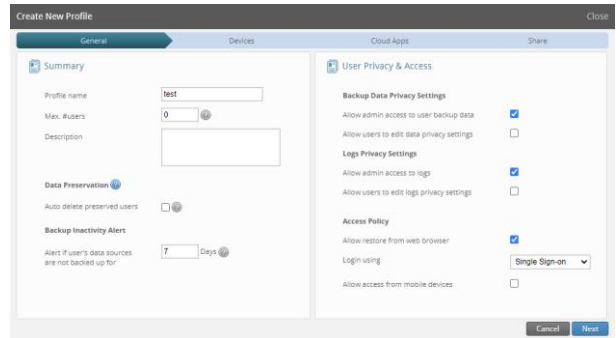
Profile name : プロファイル名

Max. #users : プロファイルに適用するユーザーの最大数を入力。制限しない場合は "0"。

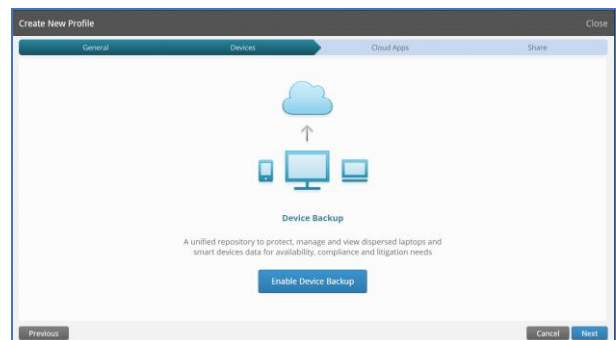
Alert if user's data sources are not backed up for : 指定した期間、バックアップがされていないとアラートを出力。

[User Privacy & Access]

Allow restore from web browser : ブラウザ上でのバックアップデータのリストアを許可する場合はチェック。



6 PC やモバイルデバイスのバックアップを実施する場合、**Enable Device Backup** をクリックします。



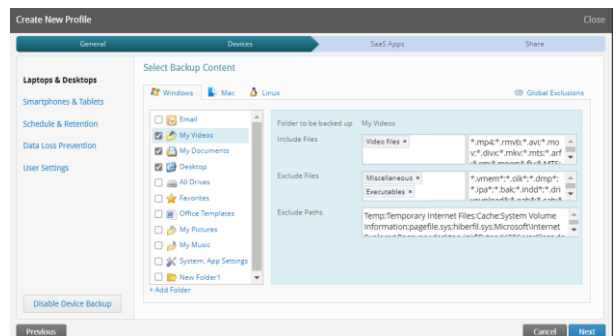
7 対象プラットフォームのタブを選択、バックアップ先を指定します。

※各パラメータの説明は下記になります。

Include Files : バックアップ対象ファイルの種別、もしくは拡張子を指定。

Exclude Files : バックアップ対象外とするファイルの種別、もしくは拡張子を指定。

Exclude Paths : バックアップ対象外とするサブフォルダを指定。

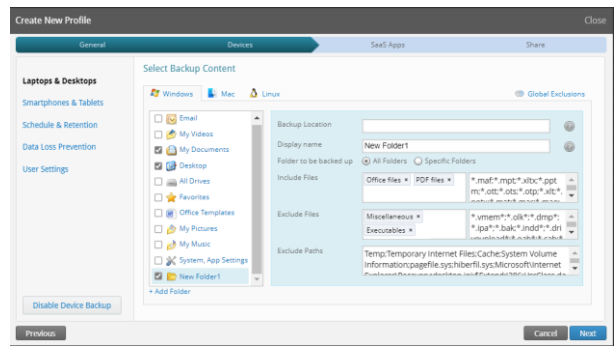


- 8 任意のフォルダを指定する場合は、**+Add Folder** を選択します。

※各パラメータの説明は下記になります。

Backup Location : バックアップ対象フォルダのパスを指定。

Display name : PPBS 内での表示名を指定。



- 9 バックアップ先の指定完了後、**Schedule & Retention** を選択し、実行スケジュールとバックアップの保持期間を指定します。

※各パラメータの説明は下記になります。

[Backup Schedule]

Backup every : バックアップ間隔を指定。

Preferred backup window : バックアップを実行する時間帯を指定。

Blackout window : バックアップを実行しない時間帯を指定。

[Data Retention for Devices]

Retain all backups for : バックアップの保持日数を指定。

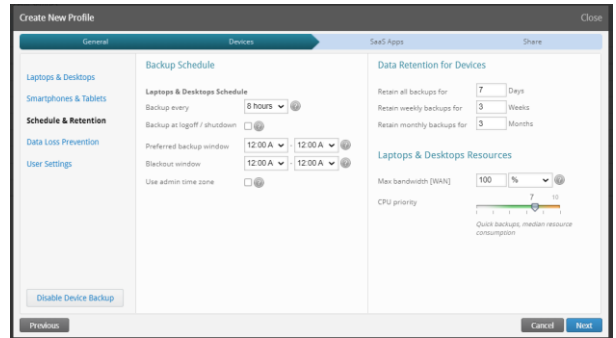
Days Retain weekly backups for : 週次バックアップを保持する週数を指定。

Weeks Retain monthly backups for : 月次バックアップを保持する月数を指定。

[Laptops & Desktops Resources]

Max bandwidth : バックアップに割り当てるネットワーク帯域の割合、もしくは流量を指定。

CPU priority : PC 上でバックアップに割り当てる CPU リソースを指定。



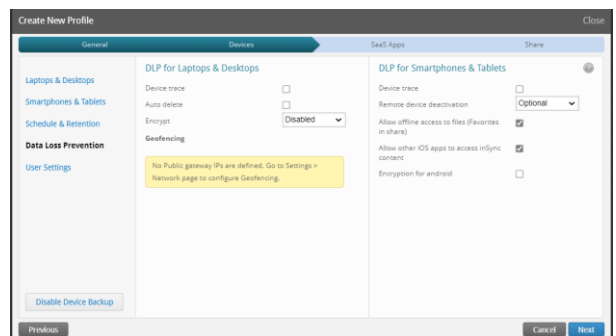
- 10 実行スケジュールとバックアップの保持期間の指定完了後、**Data Loss Prevention** を選択し、情報漏えい対策を指定します。

※各パラメータの説明は下記になります。

[DLP for Laptops & Desktops]

Device trace : バックアップ対象の位置情報を追跡する場合はチェック。

Auto delete : 自動削除を有効化するかを選択。有効化する場合は、PPBS サーバにアクセスしなかった場合にアラ



ートを出力する日数、自動削除を行う日数を指定。

Encrypt : Windows でファイルの暗号化を行うかを指定。

- 11 情報漏えい対策の指定完了後、**User Settings** を選択し、ユーザー設定を指定します。

指定完了後、**Next** をクリックします。

※各パラメータの説明は下記になります。

[Allow Users to Change Settings]

Change backup schedule : ユーザーにバックアップを実行する時間帯の変更を許可する場合はチェック。

Change blackout window : ユーザーにバックアップを実行しない時間帯の変更を許可する場合はチェック。

Add backup folders (laptops & desktops) : ユーザーによるバックアップ対象の追加を許可する場合はチェック。

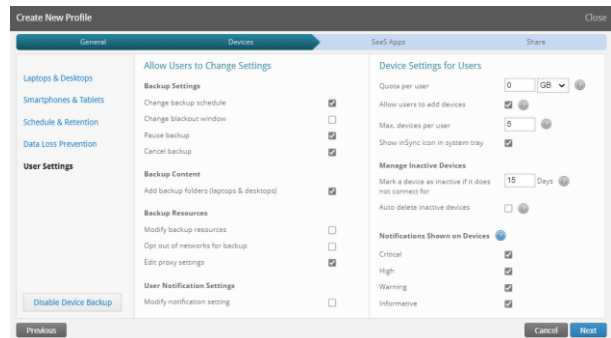
Modify backup resources : バックアップに利用するリソースの変更を許可する場合はチェック。

[Device Settings for Users]

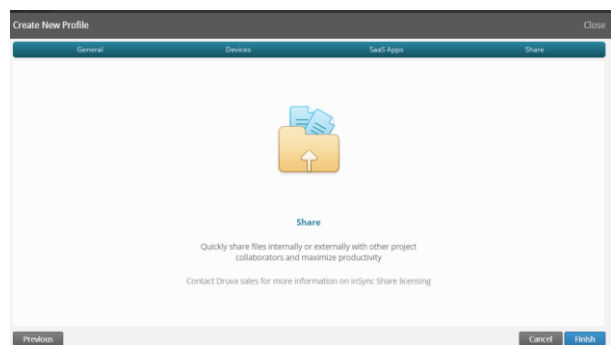
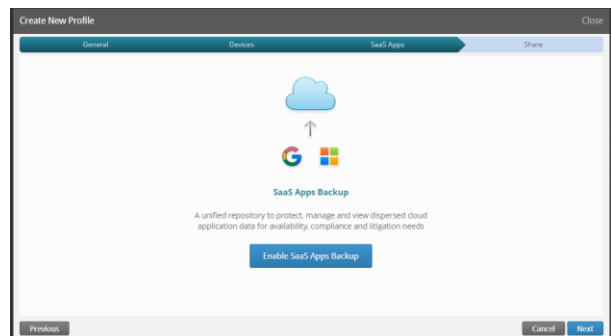
Quota per user : ユーザーへのバックアップの割り当て領域を指定、"0"は無制限。

Allow users to add devices : ユーザーにデバイスの追加を許可する場合はチェック。

Max. devices per user : 1 ユーザーが利用できるデバイスの最大数を指定。

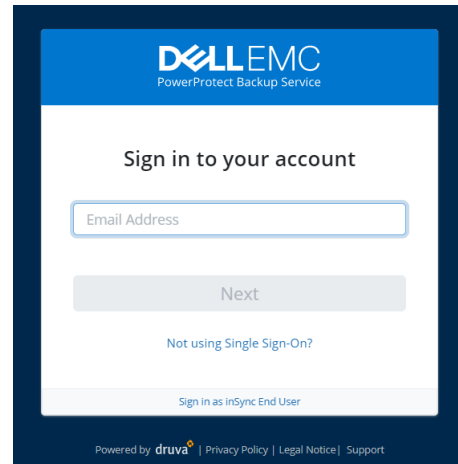


- 12 デバイスのバックアップの指定完了後、SaaS Apps、Share とともに、**Next** を選択し、プロファイル設定を完了します。

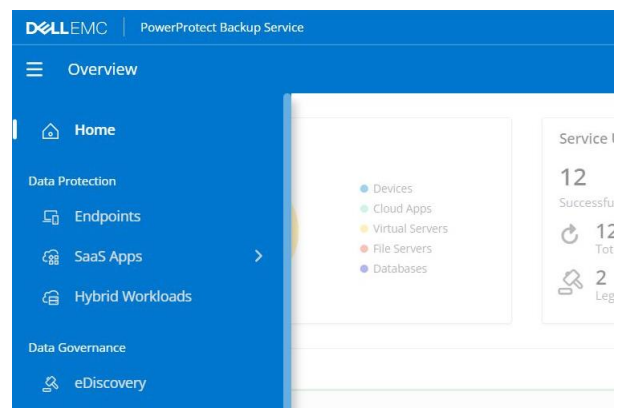


## 2. ユーザー登録

- 1 ブラウザを起動し、PPBS にアクセスします。  
“管理者”アカウントのメールアドレス、パスワードをし、  
**Sign in** をクリックします。



- 2 三(メニュー)を展開し、**EndPoints** をクリックします。





3 **AddUser** をクリックし、バックアップするユーザーを指定し招待メールを送付します。

指定完了後、**Add** をクリックすると対象ユーザーにメールが送付されます。

※各パラメータの説明は下記になります。

**Email AddressName** : バックアップ利用するユーザーのメールアドレスを入力

**Enter user name** : ユーザーの表示名を入力

**Profile** : 割り当てるプロフィールを指定

**Storage** : 割り当てるストレージリージョンを指定

**Endpoint Quota** : 利用させるデータ容量を指定

**Email Subject** : ユーザーへの招待メールのタイトルを指定

**Email Body** : ユーザーへの招待メールの本文を指定

The screenshot displays the Druva inSync user management interface. At the top, there is a blue header with a user icon and buttons for 'Add User' and 'Import'. Below the header, the interface shows usage statistics for Google Workspace, with 0 Preserved, 0 Active, and 0 Preserved users. A search bar is present with the text 'Search users by Name, Email'. Below the search bar, there are tabs for 'Microsoft 365 Usage' and 'Google Workspace Usage'. The 'Add New User' modal is open, showing fields for 'Email Address', 'Name', 'Profile', 'Storage', 'Endpoint Quota', 'Email Subject', and 'Email Body'. The 'Email Body' field contains a pre-filled message: 'Dear %USER%, This is an automated email from your Druva inSync to enable your data backup.' At the bottom of the modal, there are 'Cancel' and 'Add' buttons.

「PPBS 初めての PC バックアップ」(管理者編)はここまでとなります。  
引き続き、ユーザー編をお試しいただければ幸いです。